

「中小企業の資金調達に関する調査」結果概要

【お問合せ先】 大阪商工会議所 経済産業部（西田・田中・中野）
TEL: 06-6944-6304

<調査概要>

- 調査目的 : 年末・年度末に向けての中小企業の資金調達に関する実態を把握し、要望建議など本会議所事業の基礎データとするため。
- 調査期間 : 平成28年11月7日（月）～11月18日（金）
- 調査対象 : 大阪商工会議所会員の中小企業 2916社
- 有効回答数 : 344社（有効回答率 11.8%）

<調査結果のポイント>

- 「自社の資金繰り」については、全体の約6割（60.5%）の企業が「必要な資金は十分借り入れられている」と回答。
- 資金需要の背景にある経営環境の変化では、「攻めの投資の必要性」（39.9%）が最多となる一方、「個人消費の低迷・国内市場の縮小」（32.2%）、「人件費アップ」（21.6%）など、経営環境の悪化を挙げる企業も多い。
- 来年1年間の見通しについては、
 - ・国内景気：5割強（52.9%）が「ほぼ横ばい」。3割強（33.4%）が悪化予想。
 - ・自社業況：5割弱（48.5%）が「ほぼ横ばい」。3割超（30.2%）が改善予想。
 - ・円ドルレート：7割弱（67.2%）が「1ドル＝100円前半～110円程度」と回答。
 - ・経営上の懸念事項：「日本経済の停滞、悪化」（59.3%）が最多。
 - ・政府・日銀に求める施策：「法人税の負担軽減」（46.2%）が最多。

I 自社の資金繰りについて

1 金融機関からの借入れ状況（単数回答）（表1-1）

- 全体の約6割（60.5%）の企業が「現時点で借入れが必要な資金は、十分借入れられている」と回答。昨年度同時期の調査とほぼ同割合（昨年度：60.1%）。
- 一方、「現時点で資金を借入れているが、十分な額ではない」（13.4%）と「現時点で借入れの必要があるにもかかわらず、まったく借入れられていない」（3.5%）を合わせた1割台半ば（16.9%）の企業が、資金需要があるにもかかわらず借入れ不足の状況。

2 必要な資金を3カ月以内に金融機関から借入れる目的（単数回答）（表1-2）

- 「現在借入れ不足」または「3カ月以内に資金需要がある」とする企業（75社）に対し、金融機関から調達できる目的について尋ねると、6割強（64.0%）が「目的はついている」または「つく見込み」と回答。
- 一方、3割台半ば（34.7%）が「目的はついておらず、つく見込みもない」としており、特に、資本金1千万円以下の企業では、半数（50.0%）に達している。

3 借入れ目的がついていない場合の対応予定（単数回答）（表1-3）

- 借入れの「目的はついておらず、つく見込みもない」企業（26社）に対し、その対応策を尋ねると、「経費削減・雇用調整・事業縮小・新規投資の中止など支出を削減する」（38.5%）が最多。

4 借入れている（借入れの必要がある）資金の用途（複数回答）（表1-4）

- 「当面の運転資金」（85.2%）が最多。一方、「設備資金」（20.5%）、「新しい市場・販路の開拓資金」（17.0%）、「研究開発資金」（8.1%）など、積極的な投資を行う動きは少ない。

5 資金需要の背景にある経営環境の変化（3項目以内、複数回答）（表1-5）

- 「設備や研究開発、販路開拓など攻めの投資の必要性」（39.9%）が最多となる一方、「個人消費の低迷・国内市場の縮小」（32.2%）、「人件費のアップ」（21.6%）など、経営環境の悪化を挙げる企業も多い。

II 金融機関の貸出態度について

1 現時点と昨年度末（平成28年3月末）との比較（単数回答）（表2-1）

- 昨年度末と「ほぼ変化なし」が6割超（60.2%）。
- 「大幅に厳しくなった」（3.8%）と「少し厳しくなった」（8.3%）を合わせた1割強（12.0%）が、厳しさが増したと指摘している。

2 平成29年3月末時点と現時点との比較予想（単数回答）（表2-2）

- 「ほぼ変化なし」が6割弱（59.0%）。2割弱（19.5%）が、現時点より「厳しくなる」と予想（「大幅に厳しくなる（4.1%）」と「少し厳しくなる（15.4%）」の合計。

Ⅲ 来年（平成29年1～12月）の見通しについて

1 来年1年間の国内景気の見通しについて（単数回答）（表3-1）

- 来年（1年間）の国内景気の見通しを尋ねたところ、5割強（52.9%）が「ほぼ横ばい」と回答。
- 一方、「やや悪化する」（30.2%）と「大幅に悪化する」（3.2%）を合わせると、3社に1社（33.4%）が悪化すると予想している。

2 来年1年間の自社業況の見通しについて（単数回答）（表3-2）

- 来年（1年間）の自社業況について尋ねたところ、5割弱（48.5%）が「ほぼ横ばい」と回答。
- 一方、「やや改善する」（27.3%）と「大幅に改善する」（2.9%）を合わせた3割超（30.2%）が、自社業況は改善すると見込んでいる。

3 来年1年間の円ドルレートについて（単数回答）（表3-3）

- 来年1年間の円ドルレートについては、7割弱（67.2%）が「1ドル=100円前半～110円程度」と回答。「1ドル=90円半ば～100円程度」（23.3%）と合わせると、9割超（90.4%）が現在の円ドルレートよりも、やや円高になると考えている。

4 来年1年間の経営上の懸念事項について（3項目以内、複数回答）（表3-4）

- 来年1年間の経営上の懸念事項について尋ねたところ、「日本経済の停滞、悪化」（59.3%）が最多で、「個人消費の低迷・国内市場の縮小」（45.3%）、「人手不足の影響（人件費上昇、受注見送り、事業見直し等）」（37.2%）と続く。

5 経営上の懸念払拭や日本経済の成長力強化のため、政府・日銀に強く求める施策について（3項目以内、複数回答）（表3-5）

- 来年の経営上の懸念払拭や日本経済の成長力強化のため、政府・日銀に強く求める施策について尋ねたところ、4割半ば（46.2%）が「法人税の負担軽減」と回答。以下、「個人消費の喚起」（41.0%）、「人手不足対策の強化」（26.2%）、「金融支援策の拡充」（25.9%）、「為替の安定」（25.6%）と続く。

以上

- <添付資料>** 資料1：「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表
資料2：「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表（昨年度調査）

「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表

大阪商工会議所

《調査概要》

- 調査期間：平成28年11月7日(月)～11月18日(金)
- 調査対象：大阪商工会議所会員の中小企業 2,916社
- 有効回答数：344社
- 有効回答率：11.8%

《回答企業の属性》

【資本金】

1千万円以下	39.5%	(136)
1千万円超～5千万円以下	53.2%	(183)
5千万円超～3億円以下	7.3%	(25)

【業種】

製造業	29.9%	(103)
非製造業	70.1%	(241)

《調査結果》

表1. 自社の資金繰りについて

表1-1 金融機関からの借り入れ状況（単数回答）

	全体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現時点で借り入れが必要な資金は、十分借り入れられている	60.5% (208)	56.6% (77)	64.5% (118)	52.0% (13)	59.2% (61)	61.0% (147)
② 現時点で資金を借り入れているが、十分な額ではない	13.4% (46)	16.9% (23)	12.0% (22)	4.0% (1)	10.7% (11)	14.5% (35)
③ 現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借り入れられていない	3.5% (12)	5.1% (7)	2.2% (4)	4.0% (1)	2.9% (3)	3.7% (9)
④ 現時点で借り入れの必要はないが、3カ月以内には借り入れる必要がある	4.9% (17)	5.9% (8)	4.4% (8)	4.0% (1)	4.9% (5)	5.0% (12)
⑤ 現時点で借り入れはなく、当面借り入れる必要もない	17.4% (60)	14.7% (20)	16.9% (31)	36.0% (9)	21.4% (22)	15.8% (38)
無回答	0.3% (1)	0.7% (1)	- (-)	- (-)	1.0% (1)	- (-)
合計	100.0% (344)	100.0% (136)	100.0% (183)	100.0% (25)	100.0% (103)	100.0% (241)

表1-2 3カ月以内に必要な資金を金融機関から借り入れる目途（単数回答）

※表1-1で②、③、④の回答企業を対象

	全体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 目途はついている	18.7% (14)	10.5% (4)	23.5% (8)	66.7% (2)	26.3% (5)	16.1% (9)
② 目途はまだついていないが、つく見込みである	45.3% (34)	36.8% (14)	58.8% (20)	- (-)	36.8% (7)	48.2% (27)
③ 目途はついておらず、つく見込みもない	34.7% (26)	50.0% (19)	17.6% (6)	33.3% (1)	31.6% (6)	35.7% (20)
無回答	1.3% (1)	2.6% (1)	- (-)	- (-)	5.3% (1)	- (-)
合計	100.0% (75)	100.0% (38)	100.0% (34)	100.0% (3)	100.0% (19)	100.0% (56)

表1-3 借入れ目途がついていない場合の対応予定（単数回答）

※表1-2で③の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現在取引がない金融機関に借入れを相談する	19.2% (5)	26.3% (5)	- (-)	- (-)	33.3% (2)	15.0% (3)
② 経費削減・雇用調整・事業縮小・新規投資の中止など支出を削減する	38.5% (10)	31.6% (6)	50.0% (3)	100.0% (1)	50.0% (3)	35.0% (7)
③ 廃業を検討する	7.7% (2)	5.3% (1)	16.7% (1)	- (-)	- (-)	10.0% (2)
④ その他	23.1% (6)	21.1% (4)	33.3% (2)	- (-)	- (-)	30.0% (6)
無回答	11.5% (3)	15.8% (3)	- (-)	- (-)	16.7% (1)	10.0% (2)
合 計	100.0% (26)	100.0% (19)	100.0% (6)	100.0% (1)	100.0% (6)	100.0% (20)

表1-4 借り入れている(借り入れの必要がある)資金の使途（複数回答）

※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 当面の運転資金	85.2% (241)	82.6% (95)	88.8% (135)	68.8% (11)	83.8% (67)	85.7% (174)
② 設備資金	20.5% (58)	20.0% (23)	21.1% (32)	18.8% (3)	32.5% (26)	15.8% (32)
③ 研究開発資金	8.1% (23)	9.6% (11)	5.9% (9)	18.8% (3)	15.0% (12)	5.4% (11)
④ 新しい市場・販路の開拓資金	17.0% (48)	20.9% (24)	14.5% (22)	12.5% (2)	15.0% (12)	17.7% (36)
⑤ その他	4.9% (14)	5.2% (6)	4.6% (7)	6.3% (1)	5.0% (4)	4.9% (10)
無回答	0.7% (2)	0.9% (1)	- (-)	6.3% (1)	1.3% (1)	0.5% (1)
合 計	- (283)	- (115)	- (152)	- (16)	- (80)	- (203)

表1-5 資金需要の背景にある経営環境の変化（3項目以内、複数回答）

※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 景気回復や訪日外国人増加による自社製品・商品・サービスなどの需要増	8.1% (23)	7.0% (8)	9.2% (14)	6.3% (1)	8.8% (7)	7.9% (16)
② 設備や研究開発、販路開拓など攻めの投資の必要性	39.9% (113)	40.9% (47)	37.5% (57)	56.3% (9)	55.0% (44)	34.0% (69)
③ 政府による減税・補助金など各種支援策の導入	12.4% (35)	11.3% (13)	12.5% (19)	18.8% (3)	22.5% (18)	8.4% (17)
④ 円高に伴う収益悪化	8.1% (23)	4.3% (5)	11.2% (17)	6.3% (1)	2.5% (2)	10.3% (21)
⑤ 電力などエネルギー価格の高止まり	3.2% (9)	1.7% (2)	3.9% (6)	6.3% (1)	6.3% (5)	2.0% (4)
⑥ 人件費のアップ	21.6% (61)	20.9% (24)	21.7% (33)	25.0% (4)	21.3% (17)	21.7% (44)
⑦ 個人消費の低迷・国内市場の縮小	32.2% (91)	29.6% (34)	34.9% (53)	25.0% (4)	37.5% (30)	30.0% (61)
⑧ 海外市場の低迷(景気停滞・関係悪化など)	4.6% (13)	0.9% (1)	7.9% (12)	- (-)	2.5% (2)	5.4% (11)
⑨ 海外製品との競合激化	5.3% (15)	4.3% (5)	6.6% (10)	- (-)	6.3% (5)	4.9% (10)
⑩ 取引先の海外移転	1.4% (4)	0.9% (1)	1.3% (2)	6.3% (1)	1.3% (1)	1.5% (3)
⑪ その他	9.2% (26)	11.3% (13)	8.6% (13)	- (-)	6.3% (5)	10.3% (21)
⑫ 経営環境の変化と自社の資金需要とは直接関係ない	15.5% (44)	14.8% (17)	15.8% (24)	18.8% (3)	13.8% (11)	16.3% (33)
無回答	2.5% (7)	4.3% (5)	0.7% (1)	6.3% (1)	1.3% (1)	3.0% (6)
合 計	- (283)	- (115)	- (152)	- (16)	- (80)	- (203)

表2. 金融機関の貸出態度について

※表1-1で①、②、③の回答企業を対象

表2-1 現時点と昨年度末(平成28年3月末)との比較（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	3.8% (10)	4.7% (5)	3.5% (5)	- (-)	2.7% (2)	4.2% (8)
② 少し厳しくなった	8.3% (22)	8.4% (9)	9.0% (13)	- (-)	9.3% (7)	7.9% (15)
③ ほぼ変化なし	60.2% (160)	54.2% (58)	61.1% (88)	93.3% (14)	61.3% (46)	59.7% (114)
④ 少し好転した	8.3% (22)	9.3% (10)	7.6% (11)	6.7% (1)	10.7% (8)	7.3% (14)
⑤ 大幅に好転した	4.9% (13)	3.7% (4)	6.3% (9)	- (-)	2.7% (2)	5.8% (11)
⑥ 平成28年3月末時点では借り入れ希望がなかった	7.9% (21)	11.2% (12)	6.3% (9)	- (-)	4.0% (3)	9.4% (18)
無回答	6.8% (18)	8.4% (9)	6.3% (9)	- (-)	9.3% (7)	5.8% (11)
合 計	100.0% (266)	100.0% (107)	100.0% (144)	100.0% (15)	100.0% (75)	100.0% (191)

表2-2 平成29年3月末時点と現時点との比較予想（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなる	4.1% (11)	5.6% (6)	3.5% (5)	— (—)	— (—)	5.8% (11)
② 少し厳しくなる	15.4% (41)	15.9% (17)	16.0% (23)	6.7% (1)	21.3% (16)	13.1% (25)
③ ほぼ変化なし	59.0% (157)	57.9% (62)	57.6% (83)	80.0% (12)	56.0% (42)	60.2% (115)
④ 少し好転する	8.3% (22)	8.4% (9)	8.3% (12)	6.7% (1)	6.7% (5)	8.9% (17)
⑤ 大幅に好転する	1.9% (5)	1.9% (2)	2.1% (3)	— (—)	1.3% (1)	2.1% (4)
無回答	11.3% (30)	10.3% (11)	12.5% (18)	6.7% (1)	14.7% (11)	9.9% (19)
合 計	100.0% (266)	100.0% (107)	100.0% (144)	100.0% (15)	100.0% (75)	100.0% (191)

表3. 来年(平成29年1~12月)の見通しについて

表3-1 来年(1年間)の国内景気（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に改善する	0.9% (3)	0.7% (1)	0.5% (1)	4.0% (1)	1.0% (1)	0.8% (2)
② やや改善する	11.6% (40)	9.6% (13)	12.6% (23)	16.0% (4)	14.6% (15)	10.4% (25)
③ ほぼ横ばい	52.9% (182)	53.7% (73)	51.9% (95)	56.0% (14)	53.4% (55)	52.7% (127)
④ やや悪化する	30.2% (104)	30.9% (42)	31.1% (57)	20.0% (5)	28.2% (29)	31.1% (75)
⑤ 大幅に悪化する	3.2% (11)	4.4% (6)	2.7% (5)	— (—)	1.0% (1)	4.1% (10)
無回答	1.2% (4)	0.7% (1)	1.1% (2)	4.0% (1)	1.9% (2)	0.8% (2)
合 計	100.0% (344)	100.0% (136)	100.0% (183)	100.0% (25)	100.0% (103)	100.0% (241)

表3-2 来年(1年間)の自社業況（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に改善する	2.9% (10)	3.7% (5)	2.7% (5)	— (—)	— (—)	4.1% (10)
② やや改善する	27.3% (94)	29.4% (40)	25.1% (46)	32.0% (8)	33.0% (34)	24.9% (60)
③ ほぼ横ばい	48.5% (167)	44.9% (61)	50.8% (93)	52.0% (13)	47.6% (49)	49.0% (118)
④ やや悪化する	18.9% (65)	19.9% (27)	18.6% (34)	16.0% (4)	17.5% (18)	19.5% (47)
⑤ 大幅に悪化する	1.5% (5)	1.5% (2)	1.6% (3)	— (—)	1.0% (1)	1.7% (4)
無回答	0.9% (3)	0.7% (1)	1.1% (2)	— (—)	1.0% (1)	0.8% (2)
合 計	100.0% (344)	100.0% (136)	100.0% (183)	100.0% (25)	100.0% (103)	100.0% (241)

表3-3 来年1年間の円ドルレート（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 1ドル=90円台前半程度	1.5% (5)	2.2% (3)	1.1% (2)	- (-)	1.9% (2)	1.2% (3)
② 1ドル=90円台半ば～100円程度	23.3% (80)	25.0% (34)	20.8% (38)	32.0% (8)	25.2% (26)	22.4% (54)
③ 1ドル=100円前半～110円程度	67.2% (231)	59.6% (81)	72.7% (133)	68.0% (17)	68.0% (70)	66.8% (161)
④ 1ドル=110円超	4.1% (14)	8.8% (12)	1.1% (2)	- (-)	2.9% (3)	4.6% (11)
無回答	4.1% (14)	4.4% (6)	4.4% (8)	- (-)	1.9% (2)	5.0% (12)
合 計	100.0% (344)	100.0% (136)	100.0% (183)	100.0% (25)	100.0% (103)	100.0% (241)

表3-4 来年(1年間)の経営上の懸念事項（3項目以内、複数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 世界経済の減速(米国経済、中国など新興国経済の減速、英国のEU離脱など)	29.4% (101)	25.7% (35)	32.2% (59)	28.0% (7)	30.1% (31)	29.0% (70)
② 日本経済の停滞、悪化	59.3% (204)	56.6% (77)	64.5% (118)	36.0% (9)	63.1% (65)	57.7% (139)
③ 円高による収益悪化	9.9% (34)	8.8% (12)	9.3% (17)	20.0% (5)	7.8% (8)	10.8% (26)
④ 個人消費の低迷・国内市場の縮小	45.3% (156)	44.9% (61)	45.9% (84)	44.0% (11)	41.7% (43)	46.9% (113)
⑤ 原材料・仕入れ価格の上昇	28.5% (98)	28.7% (39)	25.7% (47)	48.0% (12)	36.9% (38)	24.9% (60)
⑥ 石油などエネルギー価格の上昇	7.3% (25)	8.1% (11)	6.6% (12)	8.0% (2)	5.8% (6)	7.9% (19)
⑦ 人手不足の影響(人件費上昇、受注見送り、事業見直し等)	37.2% (128)	37.5% (51)	36.6% (67)	40.0% (10)	38.8% (40)	36.5% (88)
⑧ 資金調達	12.2% (42)	19.1% (26)	8.7% (16)	- (-)	11.7% (12)	12.4% (30)
⑨ その他	2.0% (7)	2.2% (3)	1.6% (3)	4.0% (1)	1.9% (2)	2.1% (5)
無回答	0.6% (2)	1.5% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	0.8% (2)
合 計	- (344)	- (136)	- (183)	- (25)	- (103)	- (241)

表3-5 経営上の懸念払拭や日本経済の成長力強化のため、政府・日銀に強く求める施策（3項目以内、複数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 法人税の負担軽減	46.2% (159)	46.3% (63)	45.4% (83)	52.0% (13)	42.7% (44)	47.7% (115)
② 金融支援策の拡充	25.9% (89)	27.2% (37)	26.8% (49)	12.0% (3)	25.2% (26)	26.1% (63)
③ 為替の安定	25.6% (88)	22.1% (30)	27.9% (51)	28.0% (7)	22.3% (23)	27.0% (65)
④ 人手不足対策の強化	26.2% (90)	22.1% (30)	29.5% (54)	24.0% (6)	27.2% (28)	25.7% (62)
⑤ 規制緩和・撤廃	5.2% (18)	6.6% (9)	4.9% (9)	－ (－)	1.9% (2)	6.6% (16)
⑥ 海外展開支援の強化	5.2% (18)	6.6% (9)	3.3% (6)	12.0% (3)	7.8% (8)	4.1% (10)
⑦ TPPなど経済連携協定の早期発効	5.2% (18)	5.9% (8)	5.5% (10)	－ (－)	1.9% (2)	6.6% (16)
⑧ 投資優遇策など企業の生産性向上策の強化	13.7% (47)	11.8% (16)	12.0% (22)	36.0% (9)	26.2% (27)	8.3% (20)
⑨ 価格転嫁対策など取引価格の適正化支援	10.8% (37)	8.1% (11)	12.0% (22)	16.0% (4)	11.7% (12)	10.4% (25)
⑩ 社会保障制度改革（給付抑制など）	10.8% (37)	14.0% (19)	8.7% (16)	8.0% (2)	10.7% (11)	10.8% (26)
⑪ 財政再建	10.5% (36)	11.8% (16)	10.4% (19)	4.0% (1)	11.7% (12)	10.0% (24)
⑫ 賃上げ促進策	5.8% (20)	2.2% (3)	8.2% (15)	8.0% (2)	6.8% (7)	5.4% (13)
⑬ 個人消費の喚起	41.0% (141)	43.4% (59)	40.4% (74)	32.0% (8)	37.9% (39)	42.3% (102)
⑭ その他	4.7% (16)	6.6% (9)	3.3% (6)	4.0% (1)	5.8% (6)	4.1% (10)
無回答	0.9% (3)	2.2% (3)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	1.2% (3)
合 計	－ (344)	－ (136)	－ (183)	－ (25)	－ (103)	－ (241)

「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表

大阪商工会議所

《 調査概要 》

- 調査期間：平成27年11月9日(月)～11月20日(金)
- 調査対象：大阪商工会議所会員の中小企業 2,890社
- 有効回答数：323社
- 有効回答率：11.2%

《 回答企業の属性 》

【 資本金 】

1千万円以下	35.3%	(114)
1千万円超～5千万円以下	54.5%	(176)
5千万円超～3億円以下	10.2%	(33)

【 業種 】

製造業	31.3%	(101)
非製造業	68.7%	(222)

《 調査結果 》

表1. 自社の資金繰りについて

表1-1 金融機関からの借り入れ状況（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現時点で借り入れが必要な資金は、十分借り入れられている	60.1% (194)	53.5% (61)	61.9% (109)	72.7% (24)	61.4% (62)	59.5% (132)
② 現時点で資金を借り入れているが、十分な額ではない	12.7% (41)	13.2% (15)	13.1% (23)	9.1% (3)	11.9% (12)	13.1% (29)
③ 現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借り入れられていない	4.0% (13)	7.9% (9)	1.7% (3)	3.0% (1)	3.0% (3)	4.5% (10)
④ 現時点で借り入れの必要はないが、3カ月以内には借り入れる必要がある	5.3% (17)	8.8% (10)	3.4% (6)	3.0% (1)	6.9% (7)	4.5% (10)
⑤ 現時点で借り入れはなく、当面借り入れる必要もない	17.6% (57)	16.7% (19)	19.3% (34)	12.1% (4)	16.8% (17)	18.0% (40)
無回答	0.3% (1)	- (-)	0.6% (1)	- (-)	- (-)	0.5% (1)
合 計	100.0% (323)	100.0% (114)	100.0% (176)	100.0% (33)	100.0% (101)	100.0% (222)

表1-2 必要な資金を3カ月以内に金融機関から借り入れる目的（単数回答）

※表1-1で②、③、④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 用途はついている	23.9% (17)	17.6% (6)	21.9% (7)	80.0% (4)	18.2% (4)	26.5% (13)
② 用途はまだついていないが、つく見込みである	36.6% (26)	29.4% (10)	50.0% (16)	- (-)	40.9% (9)	34.7% (17)
③ 用途はついておらず、つく見込みもない	36.6% (26)	52.9% (18)	21.9% (7)	20.0% (1)	36.4% (8)	36.7% (18)
無回答	2.8% (2)	- (-)	6.3% (2)	- (-)	4.5% (1)	2.0% (1)
合 計	100.0% (71)	100.0% (34)	100.0% (32)	100.0% (5)	100.0% (22)	100.0% (49)

表1-3 借り入れ目途がついていない場合の対応予定（単数回答）
※表1-2で③の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現在取引がない金融機関に借り入れを相談する	23.1% (6)	27.8% (5)	14.3% (1)	- (-)	25.0% (2)	22.2% (4)
② 経費削減・雇用調整・事業縮小・新規投資の中止など支出を削減する	34.6% (9)	38.9% (7)	28.6% (2)	- (-)	12.5% (1)	44.4% (8)
③ 廃業を検討する	15.4% (4)	16.7% (3)	- (-)	100.0% (1)	12.5% (1)	16.7% (3)
④ その他	19.2% (5)	16.7% (3)	28.6% (2)	- (-)	25.0% (2)	16.7% (3)
無回答	7.7% (2)	- (-)	28.6% (2)	- (-)	25.0% (2)	- (-)
合 計	100.0% (26)	100.0% (18)	100.0% (7)	100.0% (1)	100.0% (8)	100.0% (18)

表1-4 借り入れている(借り入れの必要がある)資金の用途（複数回答）
※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 当面の運転資金	80.0% (212)	80.0% (76)	82.3% (116)	69.0% (20)	69.0% (58)	85.1% (154)
② 設備資金	27.2% (72)	26.3% (25)	23.4% (33)	48.3% (14)	46.4% (39)	18.2% (33)
③ 研究開発資金	4.2% (11)	6.3% (6)	2.1% (3)	6.9% (2)	9.5% (8)	1.7% (3)
④ 新しい市場・販路の開拓資金	12.8% (34)	10.5% (10)	14.2% (20)	13.8% (4)	11.9% (10)	13.3% (24)
⑤ その他	4.2% (11)	3.2% (3)	4.3% (6)	6.9% (2)	2.4% (2)	5.0% (9)
無回答	1.9% (5)	2.1% (2)	0.7% (1)	6.9% (2)	2.4% (2)	1.7% (3)
合 計	- (265)	- (95)	- (141)	- (29)	- (84)	- (181)

表1-5 資金需要の背景にある経営環境の変化（3項目以内、複数回答）
※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 景気回復や訪日外国人増加による自社製品・商品・サービスなどの需要増	12.1% (32)	9.5% (9)	12.8% (18)	17.2% (5)	9.5% (8)	13.3% (24)
② 設備や研究開発、販路開拓など攻めの投資の必要性	40.0% (106)	42.1% (40)	34.8% (49)	58.6% (17)	51.2% (43)	34.8% (63)
③ 政府による減税・補助金など各種支援策の導入	9.4% (25)	14.7% (14)	6.4% (9)	6.9% (2)	14.3% (12)	7.2% (13)
④ 円安に伴う原材料・仕入商品などの価格高騰・収益悪化	30.9% (82)	25.3% (24)	34.8% (49)	31.0% (9)	23.8% (20)	34.3% (62)
⑤ 電力などエネルギー価格の高騰	7.2% (19)	7.4% (7)	7.8% (11)	3.4% (1)	14.3% (12)	3.9% (7)
⑥ 人件費のアップ	23.4% (62)	24.2% (23)	23.4% (33)	20.7% (6)	20.2% (17)	24.9% (45)
⑦ 消費税増税による転嫁対策	9.1% (24)	9.5% (9)	9.9% (14)	3.4% (1)	6.0% (5)	10.5% (19)
⑧ 個人消費の低迷・国内市場の縮小	21.5% (57)	21.1% (20)	23.4% (33)	13.8% (4)	15.5% (13)	24.3% (44)
⑨ 海外市場の低迷(景気停滞・関係悪化など)	4.2% (11)	2.1% (2)	3.5% (5)	13.8% (4)	1.2% (1)	5.5% (10)
⑩ 海外製品との競合激化	3.4% (9)	2.1% (2)	3.5% (5)	6.9% (2)	6.0% (5)	2.2% (4)
⑪ 取引先の海外移転	2.3% (6)	3.2% (3)	1.4% (2)	3.4% (1)	4.8% (4)	1.1% (2)
⑫ その他	7.5% (20)	7.4% (7)	8.5% (12)	3.4% (1)	6.0% (5)	8.3% (15)
⑬ 経営環境の変化と自社の資金需要とは直接関係ない	10.2% (27)	7.4% (7)	12.1% (17)	10.3% (3)	8.3% (7)	11.0% (20)
無回答	3.4% (9)	5.3% (5)	2.8% (4)	- (-)	3.6% (3)	3.3% (6)
合 計	- (265)	- (95)	- (141)	- (29)	- (84)	- (181)

表2. 金融機関の貸出態度について
※表1-1で①、②、③の回答企業を対象

表2-1 現時点と昨年度末(平成27年3月末)との比較（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	4.4% (11)	7.1% (6)	3.0% (4)	3.6% (1)	2.6% (2)	5.3% (9)
② 少し厳しくなった	8.5% (21)	11.8% (10)	8.1% (11)	- (-)	11.7% (9)	7.0% (12)
③ ほぼ変化なし	56.5% (140)	56.5% (48)	54.1% (73)	67.9% (19)	54.5% (42)	57.3% (98)
④ 少し好転した	8.5% (21)	9.4% (8)	7.4% (10)	10.7% (3)	7.8% (6)	8.8% (15)
⑤ 大幅に好転した	6.0% (15)	4.7% (4)	6.7% (9)	7.1% (2)	9.1% (7)	4.7% (8)
⑥ 平成27年3月末時点では借り入れ希望がなかった	6.9% (17)	4.7% (4)	9.6% (13)	- (-)	6.5% (5)	7.0% (12)
無回答	9.3% (23)	5.9% (5)	11.1% (15)	10.7% (3)	7.8% (6)	9.9% (17)
合 計	100.0% (248)	100.0% (85)	100.0% (135)	100.0% (28)	100.0% (77)	100.0% (171)

表2-2 平成28年3月末時点と現時点との比較予想（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなる	4.4% (11)	9.4% (8)	1.5% (2)	3.6% (1)	2.6% (2)	5.3% (9)
② 少し厳しくなる	12.1% (30)	14.1% (12)	12.6% (17)	3.6% (1)	16.9% (13)	9.9% (17)
③ ほぼ変化なし	58.5% (145)	58.8% (50)	58.5% (79)	57.1% (16)	49.4% (38)	62.6% (107)
④ 少し好転する	6.5% (16)	7.1% (6)	6.7% (9)	3.6% (1)	9.1% (7)	5.3% (9)
⑤ 大幅に好転する	4.4% (11)	3.5% (3)	5.2% (7)	3.6% (1)	5.2% (4)	4.1% (7)
無回答	14.1% (35)	7.1% (6)	15.6% (21)	28.6% (8)	16.9% (13)	12.9% (22)
合 計	100.0% (248)	100.0% (85)	100.0% (135)	100.0% (28)	100.0% (77)	100.0% (171)

表3. 「信用保証付き融資」の利用状況について

表3-1 信用保証協会の「信用保証付き融資」の利用有無（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現在、利用している	55.1% (178)	63.2% (72)	54.0% (95)	33.3% (11)	56.4% (57)	54.5% (121)
② 過去、利用したことがある(現在利用していない)	18.0% (58)	15.8% (18)	18.2% (32)	24.2% (8)	15.8% (16)	18.9% (42)
③ 利用したことがない	20.4% (66)	15.8% (18)	21.6% (38)	30.3% (10)	20.8% (21)	20.3% (45)
④ わからない	3.4% (11)	2.6% (3)	2.3% (4)	12.1% (4)	4.0% (4)	3.2% (7)
無回答	3.1% (10)	2.6% (3)	4.0% (7)	- (-)	3.0% (3)	3.2% (7)
合 計	100.0% (323)	100.0% (114)	100.0% (176)	100.0% (33)	100.0% (101)	100.0% (222)

表3-2 大阪府中小企業信用保証協会と大阪市信用保証協会の合併前と合併後の貸出態度（単数回答）
※表3-1で①の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	7.3% (13)	8.3% (6)	7.4% (7)	- (-)	7.0% (4)	7.4% (9)
② 少し厳しくなった	15.7% (28)	22.2% (16)	10.5% (10)	18.2% (2)	12.3% (7)	17.4% (21)
③ ほぼ変化なし	68.5% (122)	62.5% (45)	72.6% (69)	72.7% (8)	70.2% (40)	67.8% (82)
④ 少し好転した	1.7% (3)	- (-)	3.2% (3)	- (-)	1.8% (1)	1.7% (2)
⑤ 大幅に好転した	1.1% (2)	- (-)	2.1% (2)	- (-)	- (-)	1.7% (2)
⑥ 合併前は利用していなかった	3.4% (6)	4.2% (3)	2.1% (2)	9.1% (1)	7.0% (4)	1.7% (2)
無回答	2.2% (4)	2.8% (2)	2.1% (2)	- (-)	1.8% (1)	2.5% (3)
合 計	100.0% (178)	100.0% (72)	100.0% (95)	100.0% (11)	100.0% (57)	100.0% (121)

表3-3 信用保証制度の一般保証を金融機関が一定割合(現20%)の責任を負うことによる融資への影響 (単数回答)
 ※表3-1で①の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 民間金融機関に負担があると、融資条件は厳しくなる	44.9% (80)	55.6% (40)	38.9% (37)	27.3% (3)	38.6% (22)	47.9% (58)
② 民間金融機関の負担の有無は、それほど影響はない	30.9% (55)	16.7% (12)	37.9% (36)	63.6% (7)	28.1% (16)	32.2% (39)
③ よくわからない	22.5% (40)	26.4% (19)	21.1% (20)	9.1% (1)	29.8% (17)	19.0% (23)
④ その他	1.1% (2)	1.4% (1)	1.1% (1)	- (-)	1.8% (1)	0.8% (1)
無回答	0.6% (1)	- (-)	1.1% (1)	- (-)	1.8% (1)	- (-)
合 計	100.0% (178)	100.0% (72)	100.0% (95)	100.0% (11)	100.0% (57)	100.0% (121)

表3-4 「信用保証付き融資」を利用した主な経緯 (単数回答)
 ※表3-1で①の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 信用保証協会に相談したところ、金融機関を斡旋され、利用	0.6% (1)	1.4% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	0.8% (1)
② 金融機関に「信用保証付き融資」を相談し、利用	17.4% (31)	20.8% (15)	15.8% (15)	9.1% (1)	21.1% (12)	15.7% (19)
③ 「信用保証付き融資」を希望したわけではないが、金融機関から勧められ、利用	71.9% (128)	65.3% (47)	75.8% (72)	81.8% (9)	75.4% (43)	70.2% (85)
④ 金融機関に「プロパー融資」を断られ、「信用保証付き融資」が条件となったため、利用	9.0% (16)	11.1% (8)	8.4% (8)	- (-)	3.5% (2)	11.6% (14)
⑤ その他	1.1% (2)	1.4% (1)	- (-)	9.1% (1)	- (-)	1.7% (2)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (178)	100.0% (72)	100.0% (95)	100.0% (11)	100.0% (57)	100.0% (121)